



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月8日

上場会社名 プリマハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2281 URL <https://www.primaham.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 千葉 尚登
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 中島 聡 (TEL) 03 (6386) 1800
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	475,574	3.8	9,131	2.0	11,185	6.5	4,587	△35.2
2025年3月期	458,354	2.2	8,948	△24.3	10,502	△18.5	7,076	△5.5

(注) 包括利益 2026年3月期 4,344百万円(△0.3%) 2025年3月期 4,357百万円(△57.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	91.28	—	3.8	4.7	1.9
2025年3月期	140.79	—	5.9	4.3	2.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 △4百万円 2025年3月期 6百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	241,280	130,536	50.5	2,425.93
2025年3月期	239,610	130,228	49.8	2,375.15

(参考) 自己資本 2026年3月期 121,932百万円 2025年3月期 119,382百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	19,752	△13,762	△6,377	5,917
2025年3月期	14,211	△13,574	△4,202	6,266

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	4,026	56.8	3.4
2026年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	4,026	87.6	3.3
2027年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		53.6	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	500,000	5.1	11,000	20.5	12,000	7.3	7,500	63.5	149.22

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名)一、除外 一社(社名)一
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	50,524,399株	2025年3月期	50,524,399株
② 期末自己株式数	2026年3月期	262,051株	2025年3月期	261,313株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	50,262,697株	2025年3月期	50,259,675株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	353,169	5.6	9,413	51.8	13,054	18.8	10,573	31.5
2025年3月期	334,519	3.9	6,200	△10.3	10,989	36.2	8,043	43.9
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	210.37		—					
2025年3月期	160.04		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年3月期	170,998		89,150		52.1	1,773.71		
2025年3月期	162,646		82,133		50.5	1,634.07		

(参考) 自己資本 2026年3月期 89,150百万円 2025年3月期 82,133百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。
- 当社は、2026年5月13日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。また簡易版を本決算短信公表後、速やかに当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本的方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(単位：百万円)

	前連結会計 年度	当連結会計 年度	増減	主な増減要因
売上高	458,354	475,574	17,219	バンダー事業の減収はあるも、ハム・ソーセージ、加工食品及び食肉の数量増により増収
営業利益	8,948	9,131	182	バンダー事業の減益はあるも、ハム・ソーセージ、加工食品及び食肉の数量増により概ね横這い
経常利益	10,502	11,185	683	営業利益の増加の影響等
親会社株主に帰属 する当期純利益	7,076	4,587	△2,488	バンダー事業の悪化に伴う固定資産の減損損失及び繰延税金資産の取崩し、並びにその他の子会社におけるのれんを含む固定資産の減損損失による影響

セグメントごとの営業利益は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計 年度	当連結会計 年度	増減	主な増減要因
加工食品事業部門	7,920	7,928	7	バンダー事業の減益はあるも、ハム・ソーセージ及び加工食品の数量増により概ね横這い
食肉事業部門	1,204	1,931	727	養豚事業での出荷頭数減等による採算悪化はあるも、数量増により増益
その他事業 (理化学機器の開発・製造・販売等)	303	292	△10	—

(2) 当期の財政状態の概況

(単位：百万円)

	前連結会計 年度末	当連結会計 年度末	増減	主な増減要因
総資産	239,610	241,280	1,669	増加：ソフトウェア仮勘定、退職給付に係る資産 減少：繰延税金資産、現金及び預金
負債	109,382	110,743	1,361	増加：未払法人税等 減少：借入金
純資産	130,228	130,536	308	増加：為替換算調整勘定、利益剰余金、その他 有価証券評価差額金 減少：非支配株主持分

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前連結会計 年度	当連結会計 年度	増減	主な増減要因
営業活動によるキャ ッシュ・フロー	14,211	19,752	5,540	運転資金の改善による収入増
投資活動によるキャ ッシュ・フロー	△13,574	△13,762	△187	—
財務活動によるキャ ッシュ・フロー	△4,202	△6,377	△2,175	長期借入金の返済による支出増及び新規借入減
現金及び現金同等物 の期末残高	6,266	5,917	△349	—

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.2	2.2	1.0	1.4	1.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ	139.2	74.3	149.3	104.5	109.3

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

3 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2027年3月期	500,000	11,000	12,000	7,500

(特記事項)

上記の業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しのみによりに依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。

(5) 利益配分に関する基本的方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益配分を経営の重要課題と捉えており、配当性向40%以上を目標としつつ、安定的配当を継続的に実施していくことを基本方針としております。2025年度の期末配当につきましては、上記方針に基づき、当期の業績および今後の投資計画等を総合的に勘案した結果、直近の配当予想通り1株当たり40円といたしました。これにより、すでに実施済みの中間配当(40円)と合わせた年間配当金は、1株当たり80円となる予定です。

また、次期の配当につきましては、現時点では中間配当40円、期末配当40円の年間合計80円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは国内の株主、債権者、取引先等であること、また、連結財務諸表の期間比較可能性、企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,288	9,763
受取手形及び売掛金	48,383	49,293
商品及び製品	26,025	25,715
原材料及び貯蔵品	4,839	5,509
仕掛品	4,624	4,527
預け金	132	385
その他	3,269	8,477
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	99,561	103,670
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	118,420	121,454
減価償却累計額	△63,806	△68,907
建物及び構築物（純額）	54,614	52,547
機械装置及び運搬具	74,852	78,049
減価償却累計額	△56,797	△60,309
機械装置及び運搬具（純額）	18,054	17,739
土地	19,940	19,745
リース資産	3,268	3,211
減価償却累計額	△2,154	△2,276
リース資産（純額）	1,113	935
建設仮勘定	1,874	1,928
その他	6,565	6,871
減価償却累計額	△5,155	△5,579
その他（純額）	1,410	1,291
有形固定資産合計	97,006	94,187
無形固定資産		
ソフトウェア	464	695
ソフトウェア仮勘定	12,802	20,998
のれん	375	-
その他	607	380
無形固定資産合計	14,248	22,074
投資その他の資産		
投資有価証券	9,275	3,901
長期貸付金	76	68
長期前払費用	2,007	1,294
退職給付に係る資産	13,053	14,138
繰延税金資産	3,169	638
その他	1,284	1,360
貸倒引当金	△73	△53
投資その他の資産合計	28,794	21,348
固定資産合計	140,049	137,610
資産合計	239,610	241,280

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	57,202	57,476
リース債務	485	368
賞与引当金	1,616	1,703
未払法人税等	2,157	3,105
短期借入金	234	155
1年内返済予定の長期借入金	4,754	4,774
その他	15,267	17,744
流動負債合計	81,718	85,328
固定負債		
長期借入金	15,856	14,082
退職給付に係る負債	4,564	4,223
役員株式給付引当金	88	118
リース債務	746	546
繰延税金負債	3,590	3,593
再評価に係る繰延税金負債	2,154	2,154
資産除去債務	414	547
その他	246	148
固定負債合計	27,663	25,414
負債合計	109,382	110,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,908	7,908
資本剰余金	10,219	10,218
利益剰余金	93,352	93,913
自己株式	△372	△374
株主資本合計	111,107	111,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,537	1,953
繰延ヘッジ損益	△33	△61
土地再評価差額金	4,471	4,471
為替換算調整勘定	2,469	3,406
退職給付に係る調整累計額	△170	495
その他の包括利益累計額合計	8,274	10,265
非支配株主持分	10,846	8,604
純資産合計	130,228	130,536
負債純資産合計	239,610	241,280

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	458,354	475,574
売上原価	409,868	422,998
売上総利益	48,486	52,575
販売費及び一般管理費	39,537	43,444
営業利益	8,948	9,131
営業外収益		
受取利息	275	327
受取配当金	91	358
持分法による投資利益	6	-
為替差益	383	562
補助金収入	304	370
その他	904	802
営業外収益合計	1,965	2,421
営業外費用		
支払利息	146	181
デリバティブ評価損	140	-
持分法による投資損失	-	4
資金調達費用	38	39
その他	86	140
営業外費用合計	411	366
経常利益	10,502	11,185
特別利益		
固定資産売却益	3	54
投資有価証券売却益	2,324	231
補助金収入	221	100
関連会社株式売却益	-	501
受取保険金	139	265
その他	0	0
特別利益合計	2,688	1,152
特別損失		
固定資産売却損	25	3
減損損失	1,284	2,716
火災損失	-	170
固定資産除却損	903	657
投資有価証券売却損	-	99
投資有価証券評価損	49	-
その他	6	17
特別損失合計	2,269	3,665
税金等調整前当期純利益	10,921	8,673
法人税、住民税及び事業税	3,666	4,212
法人税等調整額	121	2,046
法人税等合計	3,788	6,259
当期純利益	7,133	2,413
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	57	△2,174
親会社株主に帰属する当期純利益	7,076	4,587

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	7,133	2,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,519	354
繰延ヘッジ損益	△21	△27
土地再評価差額金	△61	-
為替換算調整勘定	622	937
退職給付に係る調整額	△1,797	665
持分法適用会社に対する持分相当額	1	-
その他の包括利益合計	△2,775	1,930
包括利益	4,357	4,344
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,301	6,579
非支配株主に係る包括利益	55	△2,234

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,908	10,199	90,554	△397	108,265
当期変動額					
剰余金の配当			△4,278		△4,278
親会社株主に帰属する当期純利益			7,076		7,076
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分				27	27
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		19			19
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	19	2,797	25	2,841
当期末残高	7,908	10,219	93,352	△372	111,107

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,053	△11	4,532	1,847	1,626	11,048	10,899	130,213
当期変動額								
剰余金の配当								△4,278
親会社株主に帰属する当期純利益								7,076
自己株式の取得								△2
自己株式の処分								27
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								19
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,515	△21	△60	622	△1,797	△2,773	△53	△2,827
当期変動額合計	△1,515	△21	△60	622	△1,797	△2,773	△53	14
当期末残高	1,537	△33	4,471	2,469	△170	8,274	10,846	130,228

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,908	10,219	93,352	△372	111,107
当期変動額					
剰余金の配当			△4,026		△4,026
親会社株主に帰属する当期純利益			4,587		4,587
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分					-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△0	561	△1	559
当期末残高	7,908	10,218	93,913	△374	111,666

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,537	△33	4,471	2,469	△170	8,274	10,846	130,228
当期変動額								
剰余金の配当								△4,026
親会社株主に帰属する当期純利益								4,587
自己株式の取得								△1
自己株式の処分								-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	415	△27	-	936	665	1,991	△2,241	△250
当期変動額合計	415	△27	-	936	665	1,991	△2,241	308
当期末残高	1,953	△61	4,471	3,406	495	10,265	8,604	130,536

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,921	8,673
減価償却費	11,452	11,809
減損損失	1,284	2,716
火災損失	-	170
のれん償却額	154	47
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△20
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△67	80
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△203	△121
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△848	△361
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△19	29
受取利息及び受取配当金	△367	△685
受取保険金	△139	△265
支払利息	146	181
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,324	△132
持分法による投資損益 (△は益)	△6	4
関連会社株式売却損益 (△は益)	-	△501
有形固定資産売却損益 (△は益)	22	△50
投資有価証券評価損益 (△は益)	49	-
有形固定資産除却損	903	657
補助金収入	△221	△100
売上債権の増減額 (△は増加)	4,270	△818
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△397	△298
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,437	△160
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,692	211
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,015	933
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△410	138
長期未払金の増減額 (△は減少)	△6	△54
その他	546	45
小計	17,591	22,130
利息及び配当金の受取額	334	770
利息の支払額	△145	△180
法人税等の支払額	△4,493	△3,333
補助金の受取額	221	100
保険金の受取額	702	265
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,211	19,752

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,150	△10,149
有形固定資産の売却による収入	56	28
投資有価証券の償還による収入	142	350
無形固定資産の取得による支出	△2,893	△7,091
投資有価証券の取得による支出	△3,048	△893
投資有価証券の売却による収入	2,487	444
関連会社株式の売却による収入	-	1,500
貸付金の回収による収入	0	8
敷金の差入による支出	△21	△99
敷金の回収による収入	29	26
定期預金の増減額 (△は増加)	△220	2,563
長期前払費用の取得による支出	△445	△145
その他	△511	△303
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,574	△13,762
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△149	△104
リース債務の返済による支出	△514	△488
長期借入れによる収入	5,100	3,000
長期借入金の返済による支出	△4,272	△4,754
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1	-
配当金の支払額	△4,276	△4,022
非支配株主への配当金の支払額	△86	△7
自己株式の取得による支出	△2	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,202	△6,377
現金及び現金同等物に係る換算差額	67	39
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,498	△349
現金及び現金同等物の期首残高	9,765	6,266
現金及び現金同等物の期末残高	6,266	5,917

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

○報告セグメントの概要

① 報告セグメントの決定方法

I. 当社の報告セグメントは、月次並びに年間の業績評価及び経営資源の配分を決定する対象となっている区分であります。

II. 当社は、ハム・ソーセージ及び加工食品を扱う加工食品事業組織と食肉商品を扱う食肉事業組織を中心に経営計画を立案しております。さらにグループ企業も各事業組織を主管本部として事業運営を行っております。従って当社は、加工食品事業部門と食肉事業部門の2つを報告セグメントとしております。

② 各報告セグメントに属する商品

「加工食品事業部門」に属する商品は、ハム・ソーセージ及び加工食品を製造・販売する組織並びにグループ企業が製造・販売する加工食品等であり、「食肉事業部門」に属する商品は、食肉商品を仕入・販売する組織並びにグループ企業が飼育・製造・販売する食肉関連商品であります。

○報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

○報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務 諸表計上額 (注) 3
	加工食品 事業部門	食肉 事業部門	計				
売上高							
外部顧客への売上高	313,495	144,182	457,677	676	458,354	—	458,354
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30	21,309	21,339	60	21,400	△21,400	—
計	313,525	165,492	479,017	737	479,754	△21,400	458,354
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	7,920	1,204	9,125	303	9,428	△479	8,948
セグメント資産(注) 4	170,948	42,506	213,455	9,837	223,292	16,318	239,610
その他の項目							
減価償却費(注) 5	9,132	1,902	11,034	417	11,452	—	11,452
のれん償却額	127	27	154	—	154	—	154
持分法適用会社 への投資額	1,003	—	1,003	—	1,003	—	1,003
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注) 6・7	8,997	1,355	10,353	209	10,562	2,849	13,411

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、理化学機器の開発・製造・販売等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△479百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△479百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益又はセグメント損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 セグメント資産の調整額16,318百万円は、各報告セグメントに配分していない現金及び預金等の全社資産であります。
- 5 減価償却費には、長期前払費用の償却費を含んでおります。
- 6 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額2,849百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- 7 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用の増加額を含んでおります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務 諸表計上額 (注) 3
	加工食品 事業部門	食肉 事業部門	計				
売上高							
外部顧客への売上高	314,627	160,064	474,691	882	475,574	—	475,574
セグメント間の内部 売上高又は振替高	62	21,655	21,718	62	21,780	△21,780	—
計	314,689	181,720	496,409	944	497,354	△21,780	475,574
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	7,928	1,931	9,860	292	10,153	△1,022	9,131
セグメント資産(注) 4	161,887	45,734	207,621	11,475	219,097	22,183	241,280
その他の項目							
減価償却費(注) 5	9,591	1,744	11,335	474	11,809	—	11,809
のれん償却額	19	27	47	—	47	—	47
持分法適用会社 への投資額	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額(注) 6・7	9,681	1,098	10,780	609	11,390	8,138	19,528

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、理化学機器の開発・製造・販売等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△1,022百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,022百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益又はセグメント損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 セグメント資産の調整額22,183百万円は、各報告セグメントに配分していない現金及び預金等の全社資産であります。
- 5 減価償却費には、長期前払費用の償却費を含んでおります。
- 6 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額8,138百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- 7 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用の増加額を含んでおります。

○関連情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

① 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	ハム・ソーセージ	加工食品	食肉	その他	合計
外部顧客への売上高	118,548	176,336	160,716	2,753	458,354

② 地域ごとの情報

I. 売上高

本邦の外部顧客売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

II. 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

③ 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称及び氏名	売上高	関連するセグメント名
(株)セブン-イレブン・ジャパン	118,165	加工食品事業部門

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

① 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	ハム・ソーセージ	加工食品	食肉	その他	合計
外部顧客への売上高	124,581	173,320	174,776	2,896	475,574

② 地域ごとの情報

I. 売上高

本邦の外部顧客売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

II. 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

③ 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称及び氏名	売上高	関連するセグメント名
(株)セブン-イレブン・ジャパン	106,560	加工食品事業部門

○報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	加工食品事業部門	食肉事業部門	計			
減損損失	1,258	26	1,284	—	—	1,284

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	加工食品事業部門	食肉事業部門	計			
減損損失	2,349	367	2,716	—	—	2,716

○報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	加工食品 事業部門	食肉 事業部門	計			
当期償却額	127	27	154	—	—	154
当期末残高	162	213	375	—	—	375

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	加工食品 事業部門	食肉 事業部門	計			
当期償却額	19	27	47	—	—	47
当期末残高	—	—	—	—	—	—

○報告セグメントごとののれんに関する情報

<のれんの金額の重要な変動>

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

「加工食品事業部門」セグメントにおいて、のれんの減損損失を計上したことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。当該事象によるのれんの減少額は、当連結会計年度において968百万円であります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

「加工食品事業部門」セグメントにおいて、のれんの減損損失を計上したことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。当該事象によるのれんの減少額は、当連結会計年度において149百万円であります。

「食肉事業部門」セグメントにおいて、のれんの減損損失を計上したことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。当該事象によるのれんの減少額は、当連結会計年度において185百万円であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,375.15 円	2,425.93 円
1株当たり当期純利益	140.79 円	91.28 円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めており、また、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
 1株当たり純資産額の算定上、控除した自己株式の期末株式数は72千株であり、1株当たり当期純利益の算定上、控除した自己株式の期中平均株式数は72千株であります。
 3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	7,076	4,587
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	7,076	4,587
普通株式の期中平均株式数 (千株)	50,259	50,262

(重要な後発事象)

該当事項はありません。